



## 2023年12月期 第1四半期決算短信 (IFRS) (連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社 CLホールディングス  
 コード番号 4286 URL <https://www.clholdings.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内川 淳一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・管理管轄 (氏名) 野田 直樹

TEL 03-6890-1881

四半期報告書提出予定日 2023年5月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第1四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	6,801	1.1	101		101		113		36		104	
2022年12月期第1四半期	6,874	14.0	153	79.7	153	79.7	111	79.0	86	81.6	134	75.6

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
2023年12月期第1四半期	3.62	3.62
2022年12月期第1四半期	8.23	8.22

## (2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	20,014		11,443		7,784	38.9
2022年12月期	21,322		11,704		7,919	37.1

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年12月期		0.00		11.00	11.00
2023年12月期					
2023年12月期(予想)		0.00		15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	35,000	9.2	1,000	28.7	1,000	28.5	500	37.2	49.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年12月期1Q	10,840,000 株	2022年12月期	10,840,000 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2023年12月期1Q	703,750 株	2022年12月期	703,750 株
-------------	-----------	-----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期1Q	10,136,250 株	2022年12月期1Q	10,541,354 株
-------------	--------------	-------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。今後の見通し及び前提条件に関しましては、添付資料3ページ目「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景況感を示す業況判断指数(DI)が、製造業で5四半期連続での悪化となった一方で、非製造業では4四半期連続で改善を示すなど、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、経済活動の正常化が進みつつあります。しかしながら、わが国を取り巻く環境は、ウクライナ情勢の長期化、資源価格高騰や欧米各国の利上げの影響もあることから、世界経済の先行きについては、依然として不透明な状況が続くと予想されております。

このような状況下、当社グループでは、2023年1月1日より、事業シナジーの創出、ガバナンスの強化および経営効率の向上を加速する為、グループ各社の役員・執行役員体制を見直し、中期経営方針にある、「エクスペリエンス(体験価値)」と「エンターテインメント(エンタメ)」を掛け合わせた「エクス・テインメント」(注1)ビジネスを加速してまいりました。「エクス・テインメント」ビジネスとは、広告および販促のマーケティング市場、物販市場、エンタメコンテンツ市場などの既に顕在化している各種市場にまたがる領域に、PMDサービス(注2)、限定流通サービス(注3)、テーマカフェサービス(注4)でアプローチすることで創出した新たな市場において、エンタメ顧客体験価値をお客様にお届けするビジネスです。

グループ中期戦略としては、「さらなる機能連携・機能強化によるエクス・テインメント市場の拡大」を掲げ、プラットフォーム(注5)やデジタル等の優先順位の高い領域のグループシナジーの創出についてプロジェクト化して推進することで、機能連携・機能強化を加速させるとともに、PMDサービス、限定流通サービス、テーマカフェサービスの強化や新商品・新サービス開発の強化により、エクス・テインメント市場の拡大を推し進めております。また更なるグループの拡大を狙って、ライセンスビジネスの深掘り、海外への横展開やM&Aなど業界再編に向けた投資等の機会を確実に捉え、レバレッジの効いた成長を実現してまいります。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、まず売上収益において、カフェ物販(飲食売上を含む)およびインターネットサービス顧客向けBPOが好調に推移したものの、エンタメ顧客向けOEMおよび流通顧客向けプレミアムが不調であったことにより、全体としては前年同期比で減収となりました。営業利益および親会社の所有者に帰属する四半期利益に関しては、おもに販売費及び一般管理費において、人材強化の為の人員費用等の増加、テーマカフェサービスの店舗拡大等に伴う減価償却費の増加があったことにより、前年同期比で減少となりました。現在、中期経営方針に沿った事業ポートフォリオの適正化を推進しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上収益は6,801百万円(前年同期比1.1%減)、営業損失は101百万円(前年同期営業利益153百万円)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は36百万円(前年同期親会社の所有者に帰属する四半期利益86百万円)となりました。

(注1) 「エクスペリエンス」と「エンターテインメント」を掛け合わせた造語で、エンタメ顧客体験価値のこと

(注2) プロモーション&マーチャндаイジングサービスの略語で、販促と物販を掛け合わせたサービスのこと

(注3) 期間限定・場所限定・商品限定のコト需要とコト消費を創り出す流通サービスのこと

(注4) IPコンテンツを活用したカフェ空間、オリジナルメニューや限定グッズなどを通じて体験価値を提供するサービスのこと

(注5) 流通等のクライアントが展開している国内外に広がる店舗(売り場)網のことで、消費者接点網のこと

当社グループは、マーケティングサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて1,307百万円減少し、20,014百万円となりました。これは主に、現金及び現金同等物が増加したものの、営業債権及びその他の債権が減少したことによるものです。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べて1,046百万円減少し、8,571百万円となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務、未払法人所得税およびリース負債が減少したことによるものです。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末の資本は、前連結会計年度末と比べて261百万円減少し、11,443百万円となりました。これは主に、利益剰余金および非支配持分が減少したことによるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ592百万円増加し6,282百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,078百万円(前期は1,139百万円の収入)となりました。これは主として営業債務及びその他の債務の減少596百万円および税引前四半期損失101百万円等による資金の支出があったものの、営業債権及びその他の債権の減少2,083百万円および減価償却費及び償却費284百万円による資金の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は35百万円(前期は8百万円の支出)となりました。これは主としてその他の金融資産の売却及び償還による収入101百万円による資金の収入があったものの、有形固定資産の取得による支出64百万円およびその他の金融資産の取得による支出52百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は454百万円(前期は629百万円の支出)となりました。これは主としてリース負債の返済による支出199百万円、配当金の支払額107百万円および長期借入金の返済による支出97百万円による資金の支出があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2023年2月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	5,689,418	6,282,180
営業債権及びその他の債権	7,123,904	5,044,843
棚卸資産	1,019,013	1,209,109
その他の金融資産	1,226,446	1,125,392
その他の流動資産	293,181	413,998
流動資産合計	15,351,964	14,075,523
非流動資産		
有形固定資産	374,529	418,367
使用権資産	1,148,135	971,886
のれん	793,844	793,844
無形資産	1,463,617	1,445,000
その他の金融資産	1,530,457	1,583,371
繰延税金資産	638,788	705,101
その他の非流動資産	21,029	21,709
非流動資産合計	5,970,403	5,939,280
資産合計	21,322,367	20,014,804

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,258,304	2,703,243
借入金	1,538,060	1,526,160
リース負債	731,134	683,638
未払法人所得税	293,881	84,014
その他の金融負債	2,313	1,851
その他の流動負債	992,510	982,075
流動負債合計	6,816,203	5,980,983
非流動負債		
借入金	1,129,175	1,043,660
リース負債	348,675	223,660
退職給付に係る負債	524,717	534,925
引当金	226,151	225,855
繰延税金負債	400,120	389,570
その他の非流動負債	172,371	172,371
非流動負債合計	2,801,210	2,590,044
負債合計	9,617,414	8,571,027
資本		
資本金	350,000	350,000
資本剰余金	290,287	295,676
利益剰余金	7,887,479	7,742,682
自己株式	△630,020	△630,020
その他の資本の構成要素	21,843	25,743
親会社の所有者に帰属する 持分合計	7,919,590	7,784,082
非支配持分	3,785,363	3,659,694
資本合計	11,704,953	11,443,776
負債及び資本合計	21,322,367	20,014,804

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上収益	6,874,158	6,801,815
売上原価	△4,654,666	△4,555,145
売上総利益	2,219,492	2,246,669
販売費及び一般管理費	△2,113,292	△2,389,271
その他の収益	47,105	43,380
その他の費用	△176	△1,845
営業利益又は営業損失(△)	153,129	△101,066
金融収益	4,394	4,275
金融費用	△4,408	△4,489
税引前四半期利益又は税引前損失(△)	153,115	△101,280
法人所得税費用	△41,625	△12,438
四半期利益又は損失(△)	111,489	△113,718
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	86,780	△36,644
非支配持分	24,708	△77,073
四半期利益又は損失(△)	111,489	△113,718
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△損失)(円)	8.23	△3.62
希薄化後1株当たり四半期利益(△損失)(円)	8.22	△3.62

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
四半期利益又は損失(△)	111,489	△113,718
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△14,788	7,570
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する資本性金融資産	14,327	△5,667
項目合計	△461	1,903
純損益にその後振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	20,319	7,121
キャッシュ・フロー・ヘッジ	3,396	323
項目合計	23,715	7,444
その他の包括利益合計	23,254	9,347
四半期包括利益	134,744	△104,370
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	108,397	△29,398
非支配持分	26,346	△74,972
四半期包括利益	134,744	△104,370

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本性金 融資産	
2022年1月1日 残高	350,000	280,675	7,848,238	△231,901	—	△7,251	
四半期利益	—	—	86,780	—	—	—	
その他の包括利 益	—	—	—	—	△6,538	6,334	
四半期包括利益	—	—	86,780	—	△6,538	6,334	
自己株式の処分	—	△3,248	—	6,504	—	—	
配当金	—	—	△379,306	—	—	—	
株式報酬	—	2,110	—	—	—	—	
利益剰余金への 振替	—	—	4,499	—	6,538	△11,037	
所有者との取引額 等合計	—	△1,137	△374,807	6,504	6,538	△11,037	
2022年3月31日 残高	350,000	279,537	7,560,212	△225,397	—	△11,954	

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配 持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計			
2022年1月1日 残高	36,357	52	29,159	8,276,170	3,712,094	11,988,265	
四半期利益	—	—	—	86,780	24,708	111,489	
その他の包括利 益	20,319	1,501	21,616	21,616	1,637	23,254	
四半期包括利益	20,319	1,501	21,616	108,397	26,346	134,744	
自己株式の処分	—	—	—	3,256	—	3,256	
配当金	—	—	—	△379,306	—	△379,306	
株式報酬	—	—	—	2,110	—	2,110	
利益剰余金への 振替	—	—	△4,499	—	—	—	
所有者との取引額 等合計	—	—	△4,499	△373,940	—	△373,940	
2022年3月31日 残高	56,677	1,553	46,276	8,010,628	3,738,440	11,749,069	

当第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分				その他の資本の構成要素	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	確定給付制 度の再測定	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る資本金 融資産
2023年1月1日 残高	350,000	290,287	7,887,479	△630,020	—	△29,507
四半期利益	—	—	△36,644	—	—	—
その他の包括利 益	—	—	—	—	3,347	△3,726
四半期包括利益	—	—	△36,644	—	3,347	△3,726
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	△111,498	—	—	—
株式報酬	—	5,389	—	—	—	—
利益剰余金への 振替	—	—	3,347	—	△3,347	—
所有者との取引額 等合計	—	5,389	△108,151	—	△3,347	—
2023年3月31日 残高	350,000	295,676	7,742,682	△630,020	—	△33,234

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分			その他の資本の構成要素		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	合計	非支配 持分	資本合計
2023年1月1日 残高	52,464	△1,113	21,843	7,919,590	3,785,363	11,704,953
四半期利益	—	—	—	△36,644	△77,073	△113,718
その他の包括利 益	7,121	505	7,246	7,246	2,101	9,347
四半期包括利益	7,121	505	7,246	△29,398	△74,972	△104,370
自己株式の処分	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△111,498	△50,696	△162,195
株式報酬	—	—	—	5,389	—	5,389
利益剰余金への 振替	—	—	△3,347	—	—	—
所有者との取引額 等合計	—	—	△3,347	△106,109	△50,696	△156,806
2023年3月31日 残高	59,585	△608	25,743	7,784,082	3,659,694	11,443,776

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益 (△損失)	153,115	△101,280
減価償却費及び償却費	261,009	284,270
金融収益及び金融費用	13	214
棚卸資産の増減額 (△は増加)	98,015	△188,525
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,526,013	2,083,158
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△877,074	△596,361
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	28,380	10,207
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△29,461	△225,468
未払賞与の増減額 (△は減少)	116,477	104,867
その他の増減額	△37,866	11,103
小計	1,238,623	1,382,186
配当金の受取額	1,136	461
利息の支払額	△4,371	△4,328
法人所得税の支払額	△95,590	△299,804
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,139,798	1,078,514
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,224	△64,949
無形資産の取得による支出	△40,788	△8,774
その他の金融資産の取得による支出	△6,778	△52,619
その他の金融資産の売却及び償還による収入	38,455	101,242
その他	2,226	△10,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,109	△35,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△97,415	△97,415
リース負債の返済による支出	△162,825	△199,395
配当金の支払額	△369,710	△107,131
非支配持分への配当金の支払額	—	△50,696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△629,950	△454,639
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,170	4,463
現金及び現金同等物の増加額	502,908	592,761
現金及び現金同等物の期首残高	6,494,393	5,689,418
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,997,302	6,282,180

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。